

# 東京教区時報

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: [comm.tko@nskk.org](mailto:comm.tko@nskk.org)  
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

第1220号  
2011年9月11日発行  
日本聖公会東京教区  
港区芝公園3-6-18  
編集人 英 久子

安に恐れおののいているのが実情である。お恥ずかしいことだが、相変わらず、不安に恐れおののいているのが実情である。

の現実の信仰を思うと、お迎えが来るのを悔い改めの心で待つ身でありながら、お恥ずかしいことだが、相変わらず、不安に恐れおののいているのが実情である。

《み手のなかで》

## 末期老人の妄想

が父の家には住み家多し』ということを書いて、天国にもどこか人目につかない隠れ家もあるのではないかと勝手に望みをかけている次第である。(退職・東京教区元主教)

榛名に隠居してから10年以上になる。そろそろ「終わり」を迎える覚悟をしなければならぬとは思っている。だが、なかなか本気にならないでいる。榛名の地には有名な高齢者のための施設『新生会』があり、隣接する榛名聖公会の主日には信心深い高齢の兄弟姉妹が多数礼拝に参加される。私もこの人たちの信仰にある。私もこの人たちの信仰にある。私もこの人たちの信仰にある。

すでに先輩は勿論、同輩、後輩で先立たれた方も少なくない。先輩の中には、心から尊敬する方々、お世話になった方もいらっしゃる。みな天国に行かれて、平安のうちには神の国の永遠の憩いを楽しんでいるらっしゃると思う。他方私の方はまだこの世に生かされているが、不義理をしたまま恩返しもせず先立たれてしまった先輩たちが多数いらつしやることを思い出し、落ち着かない気持ちになる。私のような不信心で恩知らずが、もし天国に行けたとしても、『お前のようなものが来るところではない！』と白い目で迎えられる、居心地が悪いのではないかと気がなることがある。『わ

《奉献先から》まりや食堂の働き  
山谷兄弟の家伝道所がある山谷では路上生活者が減少し、生活保護者が増えている。まりやは生活保護者と最もきびしい生活の中にある人用の2種類の弁当を作っている。路上生活者が減少しているとはいえ一段と不景気の中にあるから150円の海苔弁当(今までは安いのは170円の卵焼き弁当)を作ってみた。生活保護者が増えたので少し値の張るおかずも作っている。これらによって喜ばれるのならありがたい。  
日本では貧困層が増えているから山谷の先行きはさほど明るくない。生活のきびしい人の生活を支える一助としてのまりやの弁当はがんばっていききたい。支援をよろしく。(山谷兄弟の家伝道所)

牧師 菊地 讓

▽9月銀座朝拝会 13日・27日  
(火) 7時半。喫茶室ルノアール・ニュー銀座。照会☎042(796)1498・世話人。

▽9月西新の会 13日(火) 19時半  
時半聖餐式・聖書の学び(鈴木裕三司祭) 27日(火) 10時半  
聖書の学び(田光信幸司祭) 井草地域区民センター。照会☎03(951)5010・目白聖公会。

▽一羊会集まりく被害者、加害者で死刑制度を考えた私(土) 10時半、聖バルナバ教会。話し永岡英子(オウム家族会)。席上献金。照会☎042(393)2256・森田。

\*子どもにゆーす秋号、教区フェスティバル特集号本日発行。  
『いっしょに歩こう』  
支援募金累計額(8月31日現在) 2千8百83万612円

今週・来週の予定  
9月11日~24日

11 (日)	聖霊降臨後第13主日	聖餐式・聖歌創作会
12 (月)	主日	聖歌創作会
13 (火)	主日	聖歌創作会
14 (水)	主日	聖歌創作会
15 (木)	主日	聖歌創作会
16 (金)	主日	聖歌創作会
17 (土)	主日	聖歌創作会
18 (日)	主日	聖歌創作会
19 (月)	主日	聖歌創作会
20 (火)	主日	聖歌創作会
21 (水)	主日	聖歌創作会
22 (木)	主日	聖歌創作会
24 (土)	主日	聖歌創作会

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

## 信仰と生活委員会報告

(7月20日)

\* 宣教主事報告。  
\* 各委員会・教会グループなどの報告。

\* 「こどもの聖歌創作ワークショップ」(全3回予定) 計画について協議。第1回目は「作詞」に焦点をあて9月17日(土)に池袋聖公会で実施する。

\* 中高生夏キャンプについて。

\* 卓司祭の宣教主事転出に伴う後任の委員について、委員会としての推薦者を協議。

\* 「裸足の宣教」の学びについて、11月にテゼ共同体のブラザーを講師として学びの会を持つ方向で協議。

\* 管区青年委員会主催「青年井戸端会議」参加者につき協議。

▽こどもの聖歌創作ワークショップ第1回 9月17日(土) 14時〜16時、池袋聖公会。参加無料。信仰と生活委員会主催。

照会Ⅲ03 (3955) 068

2・宣教主事卓志雄司祭。

▽教区教役者会主催「東北地方太平洋沖地震を覚えての聖餐式」 9月18日(日) 18時、主教座聖堂。参加歓迎。

▽聖公会神学院体験入学 神学院での勉強や生活を実際に体験し、将来を思いめぐらす機会を。10月5日(水)〜7日

(金) 同院で。宿泊定員Ⅱ男性4名、女性3名(申込順)。申込締切Ⅱ9月26日(月)。費用・携行品その他詳細照会Ⅲ03 (3701) 0575・同神学院。

▽立教女学院聖マーガレット

礼拝堂オルガンレクチャーコンサート《音楽の始まり》②「聲明(しようみょう)の世界」 9月24日(土) 14時。出演Ⅱ倉松隆観(真言宗智山派)・岩崎真実子。

聲明とオルガンのための「曼荼羅・光明三昧」(初演)ほか。2千円(純益を東日本大震災被災者支援へ)。照会・予約Ⅲ03 (5370) 3038・同院キリスト教センター・小林(月火木金)。未就学児の入場不可。

就学児の入場不可。



「いっしょに歩こう!」

被災者支援チャリティイベント

▽真光教会Ⅵ 16日(金) 19時、同教会。出演Ⅱアンサンブル・コティオール(女声&ピアノ)。千円。照会Ⅲ090 (2738) 5390・松田。

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

### 「クローズアップ」93 広島平和礼拝と行進

11歳：初めてづくしの夏の旅

広島県で生まれ育った私にとって、毎年8月6日は夏休みの中の内全校登校日で、8時15分に黙祷することが当たり前のごとでした。しかし、18歳で上京して、周りの人のほとんどが8月6日に無関心なこと非常に驚きました。

その後、年月が経ち、娘が生まれ、幼稚園や学校で8月6日という日を教えないことに危機感を感じていました。そのような中で神様の導きのもとに今回の広島平和礼拝と行進に参加することができました。

娘にとって広島はほとんど未知の世界。8月5日の午前中は3つのプログラムが用意されて

いましたが、私たちは入門編の「原爆資料館と碑めぐり」のコースに参加しました。原爆投下後の街の様子のジオラマのところでは怯え、原爆の子の像をつくった貞子さんのコーナーでは展示に見入っていた娘。

午後からは教会に戻り、被爆証言を聞く。あまりの生々しいお話に涙を流す方も：被爆者の方がほとんど高齢になり、どうやってこの体験を次世代に伝えていくかがその後の分ち合いの場での共通な考えでした。

夕方からは平和公園原爆供養塔前でのカトリックとの共同の祈りのつどいの後、広島市の中心を通って広島復活教会近くのカトリック世界平和記念聖堂までの平和の行進。娘はちよつと

恥ずかしがっていましたが、行進の歌を歌いながら元氣よく歩きました。そして、記念聖堂でのカトリックとの合同ミサ。素晴らしい聖堂のもとで心地よい足の疲れの中で平和について考える良い時間を過ごしました。

そして次の日の8月6日。原爆犠牲者追悼聖餐式では、8時15分に黙祷。娘にとっては初めてのことです。広島を訪ねたのも初めて、原爆ドームを見たのも初めて、カトリックの礼拝に参加したのも初めてで、何もかもはじめて尽くしの夏の旅でしたが、この夏の出来事は娘のこれからの信仰と平和への願いにとつてきつと大きな宝物になることでしょう。

神田キリスト教会 葛西雅恵